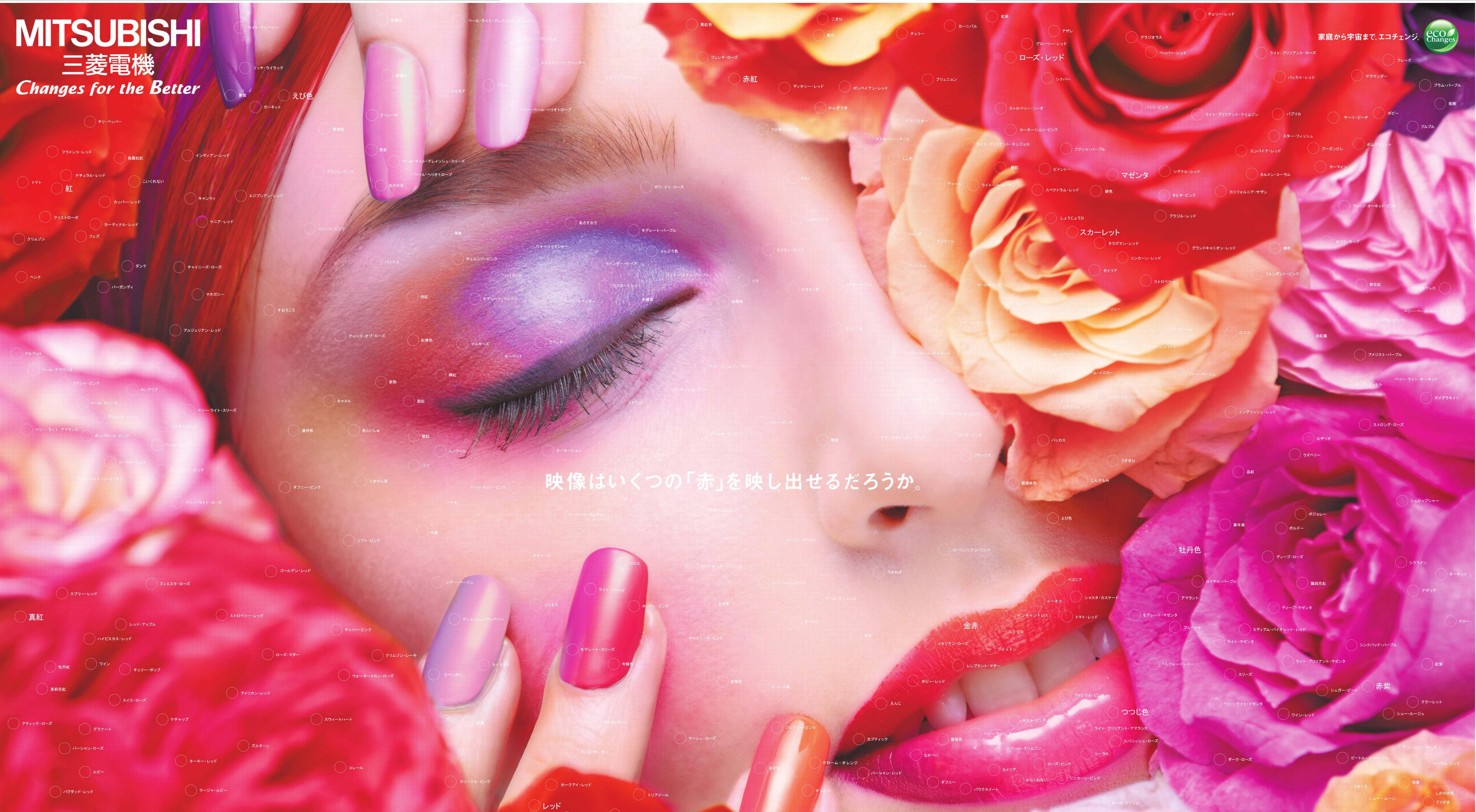


MITSUBISHI

三菱電機

Changes for the Better

家庭から宇宙まで、エコチェンジ。eco changes

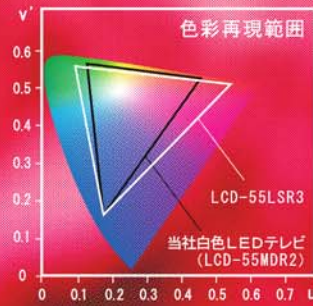


映像はいくつの「赤」を映し出せるだろうか。

真紅、緋色、薔薇色、紅、朱、丹…… 自然界に存在する「赤」を極限まで再現する、豊かな色彩スペクトルを手に入れた液晶。赤色レーザー光源を採用し、光の3原色の理想バランスを追求しました。



LCD-55LSR3



三菱電機の レーザー光源搭載液晶テレビ

<技術>で変える。

三菱独自^{※1}の光源システムが、液晶テレビの美しさを次の次元へ進化させました。色の純度が高い「赤色レーザー光源」を搭載することで、濁りのない赤の表現が可能に。くすみがちだった深い赤色の「真紅」、柔らかな階調の再現が難しかった「肌色」…… 圧倒的な色の再現力で、映像に新しい感動が生まれます。さらに青と緑の再現には、赤色成分を取り除き、純度の高い青／緑色を効率よく発光する「シアン色LED」を採用。2つの光源により、光の3原色である「赤」「青」「緑」をきれいに分離して理想のバランスで発光させることで、白色LEDだけを光源にしていた従来に比べ129%^{※2}も広い色再現範囲を実現しました。

※1 赤色レーザー光源を搭載、2012年9月1日現在 国内の民生用液晶テレビにおいて、※2 当社液晶テレビLCD-55MDR2との比較。